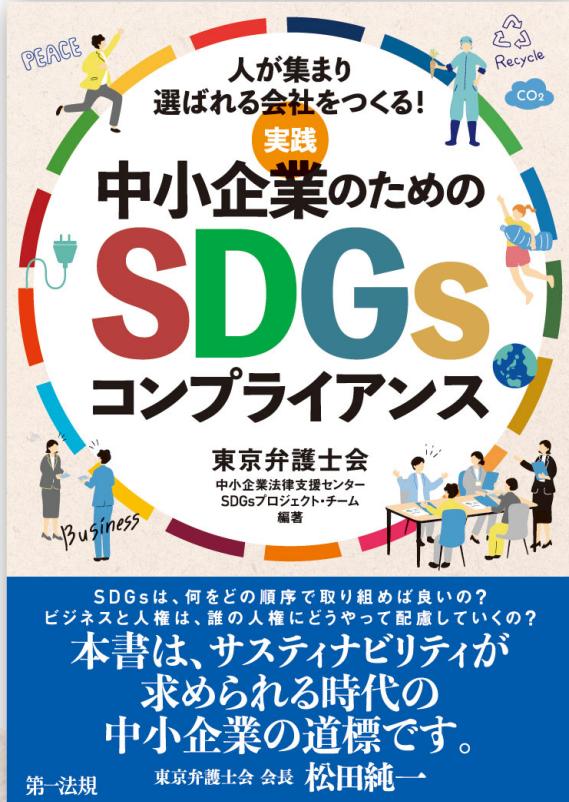


ハラスメント、長時間労働などの経営課題、

SDGs × コンプライアンス の取り組みで解決してみませんか？



中小企業が持続可能な形で成長するための指南書！



人が集まり
選ばれる会社をつくる!
実践

中小企业のための SDGs コンプライアンス

東京弁護士会 中小企業法律支援センター

SDGsプロジェクト・チーム 編著

A5判／328頁 定価：3,080円（本体2,800円+税10%）

コンプライアンス に加えて SDGs 、 ビジネスと人権 問題まで…中小企業も取り組むよう

社会から要請されているけど、何から始めればいいの？ 企業経営にどう関係するの？

コンプライアンス 、 SDGs 、 ビジネスと人権 問題の

3つの枠組みについての関係性を理解し、人と社会に貢献する仕組みを取り入れ、

「人が集まり」「人に選ばれる」企業となるための経営体制づくりを学ぶ！



中小企业が「人が集まり選ばれる」会社になるには

1 地球と人類の サステナビリティに貢献する

中小企業の「2023年版中小企業白書・小規模事業白書の摘要」（以下「中小企業白書」）は、以下の新型コロナや物価高騰、深刻な手不足など、中小企業・小規模事業者は、引き続き厳しい状況にあると指摘した上、競合他社が提供できない価値の創出により、価格決定力を持ち、持続的に利益をみ出す企業へ成長を遂げることが重要であると指摘しています。

中小企業の経営環境はますます厳しさを増していますから、中小企業経営者たるならば、「中小企業白書は、価格決定力を持って持続的に利益を生み出せて簡単にいふけれど、どうやったらいいんだ！」と言いたくなるかもしれません。

この点に、SDGsコンプライアンスで、中小企業が抱える普遍的な業務課題の取組み方法や実践方法を解説します。

SDGsコンプライアンスで、中小企業が抱える普遍的な業務課題の取組み方法や実践方法を

東京弁護士会SDGsプロジェクト・チームのこれまでの活動で得た知見や事例を踏まえてわかりやすく解説！

1 中小企業が「人が集まり選ばれる」会社になるには

「なぜ中小企業もサステナビリティへの取組みが必要なのか

私たち、20世紀初頭から大量生産、大量消費、大量廃棄のサイクルを開拓してきました。このサイクルは、人類に富をもたらし、生活の質を大幅に上げました。20世紀末の資本主義は私たちの社会を絶滅的・危機させた輝かしい側面を有していたことは事実です。しかし、他方では地球の資源を過剰に消費し、環境問題を発生させ、また、弱者に対する人権侵害も引き起こしてきたという負の側面も有していました。

中小企业と直接の 取引先に関する人権

1 取引先に関するSDGsの 目標・尊重されるべき人権

1 取引先に関する課題

(ア) サプライチェーンと取引先

経済活動は、原材料の調達から製造、加工、在庫管理、配送、そして販売に至り消費者に提供されるまでの一連の流れから成り立っています。このように経済活動を行っていくに必要となる流れを「サプライチェーン」と呼んでいます。経済活動を行う以上は、企業の規模の大小にかかわらず、サ

8 中小企業と直接の取引先に関する人権

影響を与えることなどをどのように防止していくか、という問題を取り扱い、それがこの章ではその第9章で取り扱います。後述するように、こうした問題を解決するのが下請代金支払遅延防止法（以下「下請法」）や特定受託事業者に係る取引の適正化に関する法律（以下「フリーラン新法」）等といふことになりますが、いずれも、自社よりも弱い立場にあるアーティスト・ホルダーの利益をいかに保護し、配慮していくかという観点から定められた法律であり、サプライヤー管理の基本となる事項です。中小企業にも必ず取引先があります。そのため取引先と従業員やフリーランスとして働く人々の人権に思いを馳せながら経営に取り組むことがサプライチェーン管理の出发点となるのです。

(イ) 取引上の立場の優劣により引き起こされ得る人権問題
サプライチェーンにおいて、取引の関係によって、自社が商品・サービスを購入する立場になることがあります。原材料や部品の調達先や配送の委託先との関係のように、商品・サービスを購入する立場になることもあります。このような立場の違いにより、また、企業の規模の大小や市場での



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 TEL 0120-203-694
<https://www.daiichihioki.co.jp>

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640

第1編 総論

- 第1章 中小企業が「人が集まり選ばれる」会社になるには**
- 1 地球と人類のサステナビリティに貢献する
 - 2 なぜ中小企業もサステナビリティへの取組みが必要なのか
 - 3 中小企業は社会のニーズの変化を正確に把握しなければならない
 - 4 SDGsコンプライアンスとSDGsイノベーションに取り組む

第2章 中小企業が取り組むべきSDGs

- 1 なぜ中小企業がSDGsに取り組む必要があるのか
 - 2 中小企業に利益をもたらすSDGsイノベーション
 - 3 中小企業が信頼を勝ち取るSDGsコンプライアンス
- 第3章 中小企業が取り組むべきビジネスと人権**
- 1 中小企業も「ビジネスと人権」への取組みが不可欠
 - 2 ビジネスと人権に関する指導原則
 - 3 ビジネスと人権に関する行動計画（2020-2025）
 - 4 人権尊重のためのガイドライン（経済産業省）
 - 5 ビジネスと人権に関する内外の動向が中小企業に及ぼす影響

第4章 人権方針とペーパスを策定する

- 1 人権方針の策定
- 2 ペーパスの策定と漫透の方法

第5章 SDGsコンプライアンスに取り組む

- 1 SDGsコンプライアンスを実施するために
- 2 SDGsの取組み方
- 3 人権デュー・ディリジェンスの取組み方
- 4 中小企業はまずSDGsコンプライアンスに取り組むべき
- 5 人権侵害リスクに対する救済

第2編 各論

<SDGsコンプライアンス>

第6章 中小企業と従業員の人権

- 1 従業員に関するSDGsの目標・尊重されるべき人権
- 2 従業員に関するSDGsコンプライアンス（法令遵守事項）
- 3 従業員に関する自主的取組事項
- 4 中小企業・非上場会社による具体的な取組事例の紹介
- 5 中小企業の従業員に関する人権問題への対応方法

第7章 中小企業と消費者の人権

- 1 消費者に関するSDGsの目標・尊重されるべき人権
- 2 顧客・消費者に関するSDGsコンプライアンス（法令遵守事項）
- 3 顧客・消費者に関する自主的取組事項
- 4 中小企業による具体的な取組事例の紹介
- 5 中小企業の消費者に関する人権問題への対応方法

第8章 中小企業と直接の取引先に関する人権

- 1 取引先に関するSDGsの目標・尊重されるべき人権
- 2 取引先との関係に関するSDGsコンプライアンス（法令遵守事項）
- 3 取引先に関する自主的取組事項
- 4 中小企業による具体的な取組事例の紹介
- 5 中小企業の直接の取引先との関係における人権問題への対応方法

第9章 中小企業とサプライヤーに関する人権

- 1 サプライヤーとSDGsの目標・尊重されるべき人権
- 2 サプライヤーに関するSDGsコンプライアンス（法令遵守事項）
- 3 サプライヤーに関する自主的取組事項
- 4 具体的な取組事例の紹介
- 5 中小企業のサプライヤーとの関係における人権問題への対応方法

詳細・試し読み・お申込みはコチラ →

<クレジットカードでもお支払いいただけます>

従業員の人権に関するチェックリスト

従業員に係る人権に対する負の影響を発見し、是正するプロセスを確実に実施するためのツールの1つとして、以下のチェックリストをぜひ活用ください。

あるべき姿	チェック項目
法令遵守事項	
【差別の禁止】 ・性別、年齢、民族、出身などによる差別なく、平等な労働環境を整えている	□ 四種類、性別、年齢、民族、出身などの何等かによる差別を行っていないか □ 開業、教育、昇進、昇給、福利厚生などあらゆる場面で、差別なく扱っているか □ 働き方改革や労働時間規制の実施を行っているか □ リモートワークについて、無差別の対応を行っているか □ すべての労働者の権利を保護しているか
【賃金の支払】 ・従業員に適切な賃金を支払っている	□ 定期的にに対して、賃金を適度で、正確、完全を保証しているか □ 毎月1回以上、一定の期間を定めて支払っているか □ 時間外労働、休日労働、深夜労働に対し、適切な報酬を支払っているか □ 同一労働に同じ同一の賃金を支払っているか
【労働時間】 ・過度な時間労働を防止し、適切な労働時間を確保している	□ 労働時間は、1日労働時間より過度な労働時間内とし、労働時間外労働の上限を月45時間、年360時間以内としているか □ 過度な時間労働の実態がある場合は、労働時間規制に従って労働の実態を定めているか □ 年次有給休暇は適切に付与しているか

従業員の妊娠・出産に関するチェックリスト

従業員に係る人権に対する負の影響を発見し、是正するプロセスを確実に実施するためのツールの1つとして、以下のチェックリストをぜひ活用ください。

【ハラハラメント禁止】 ・ハラハラ、セクハラ、マタハラ等を禁止し、うらやまじきの言ふことを防いでいる	□ ハラハラ等を禁止する努力を就業規則に明記しているか □ ハラハラ等の研修の実施など、ハラハラ等を防いでいるか
労働衛生衛生	
・従業員が健康診断、ストレスチェック、長時間労働に対する改善策による職場改善等、法令に定められた項目を実施している	□ 国際的に標準化された規範、ストレスチェック、長時間労働に対する改善策による職場改善等、法令に定められた項目を実施しているか □ 診療機関の改修、作業方法の改善、福利厚生施設、設備の設置、法令に定められた職場改善等を実施しているか
【職場の改善】 ・従業員が労働災害の発生率を低減する環境を整えている	□ 全職員に対する職場改善による職業健康規則に定められているか □ 社員向けの労働安全衛生講習会の実施、社内ホームページ等を活用した周知徹底が行われているか
【労働災害】 ・従業員が労働災害に遭った場合には、その労働形態のいかんを押さげ、労働災害申請法に基づいて、損害賠償、休業料、休業料、障害料、障害料、遺族慰問金等適切な措置がとられているか	□ 従業員が労働災害に遭った場合には、その労働形態のいかんを押さげ、労働災害申請法に基づいて、損害賠償、休業料、休業料、障害料、障害料、遺族慰問金等適切な措置がとられているか
【解雇等】 ・解雇・配置転換・雇止めの際には、法律の要件を遵守して実施している	□ 解雇・配置転換・雇止めをする際には、正当な理由を十分に示して実施しているか □ 解雇の際には、労働契約の解消条件等の支払などを考慮しているか □ 雇止めの際には、更なる労働の雇用規制を適用して、実質的に労働の定めない雇用規制と同様の状況にならないかを検討しているか

中小企業の課題に照らした 「ビジネスと人権」問題への対応チェックリストで 自社の実施状況や対処ポイントが確認できる！

第10章 中小企業と公正な事業に関する人権

- 1 公正な事業に関するSDGsの目標・尊重されるべき人権
- 2 公正な事業に関するSDGsコンプライアンス（法令遵守事項）
- 3 公正な事業に関する自主的取組事項
- 4 具体的な取組事例の紹介
- 5 中小企業の公正な事業に関する人権問題への対応方法

第11章 中小企業と環境・地域社会

- 1 環境に関するSDGsの目標・尊重されるべき人権
- 2 環境に関するSDGsコンプライアンス（法令遵守事項）
- 3 環境・地域社会との関係での自主的取組事項
- 4 具体的な取組事例の紹介
- 5 環境・地域社会に関するチエックリスト

第12章 中小企業におけるガバナンス

- 1 ガバナンスとSDGsの目標・尊重されるべき人権
- 2 ガバナンスに関する法令遵守事項
- 3 ガバナンスに関する自主的取組事項
- 4 中小企業による具体的な取組事例の紹介
- 5 ガバナンスに関するチエックリスト

<イノベーション>

第13章 SDGsでさらなるイノベーションを起こす

- 1 イノベーションとSDGs
- 2 SDGsがイノベーションにとって重要であること
- 3 自社の経営状況および経営資源の分析
- 4 イノベーションを起こしていく手法
- 5 あなたの会社にしかできないSDGs
- 6 参考文献



取扱い

この申込書は、ハガキに貼るか、このままFAXで下記宛お送りください。

宛先

〒107-8560
東京都港区南青山2-11-17
第一法規株式会社
TEL.0120-302-640

書店印

申込書（第一法規刊）

～人が集まり選ばれる会社をつくる！～ 実践 中小企業のためのSDGsコンプライアンス

●定価 3,080円（本体2,800円+税10%） [コード 093831]

*弊社宛直接お申し込みいただく場合、一回のご注文でお届け先が一箇所、お買い上げ合計金額5,000円（税込）以上のご注文は、国内配送料サービスといたします。
また、お買い上げ合計金額5,000円（税込）未満のご注文については、国内配送料550円（税込）にてお届けいたします。

*消費税は申込日時の適用税率に依ります。

○上記のとおり申し込みます。代金についてには、次に示す方法にて支払います。

*現在、弊社とお取引のないお客様につきましては、代金引換にてお支払いをお願い申し上げます。

(いずれかを✓で選択ください。) □代金引換により支払います。 □現品到着後請求書により支払います。

*代金引換手数料について
一回あたりのご購入金額
(商品の税込価格+送料) の合計が

1万円以下の場合、330円（税込）
3万円以下の場合、440円（税込）
10万円以下の場合、660円（税込）

※送料・代引手数料を含む合計金額は、商品のお届け時に配送業者に現金でお支払いください。その際、クレジットカードをご利用いただけません。

年 月 日

ご住所

—

申込部数

部

機関名

部署名

□公用
□私用

フリガナ
ご氏名

TEL

—

E-mail

@

お客様の個人情報の取扱いについて
お客様より預かりした個人情報は、納品や請求書等の発送・アフターサービス、弊社製品・サービスのご案内などの目的のために利用させていただきます。また、お客様の個人情報は、弊社ホームページに掲載のプライバシーポリシーに基づき適切に取り扱います。なお、個人情報についての照会・修正・削除・利用停止を希望される場合、その他お問い合わせにつきましては、お問合せフォーム(<https://www.daiichihioki.co.jp/support/contact/contact.php>)からフリーダイヤルにてご連絡ください。フリーダイヤル TEL.0120-203-696 FAX.0120-202-974